

# 郡山市中小企業等応援プロジェクト ～地域経済活性化に向けた支援～（地方創生臨時交付金の活用）



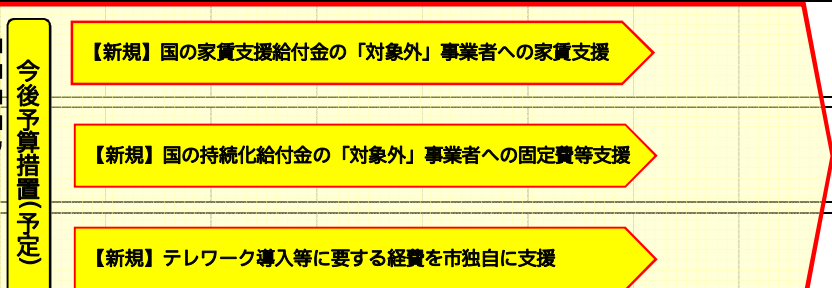
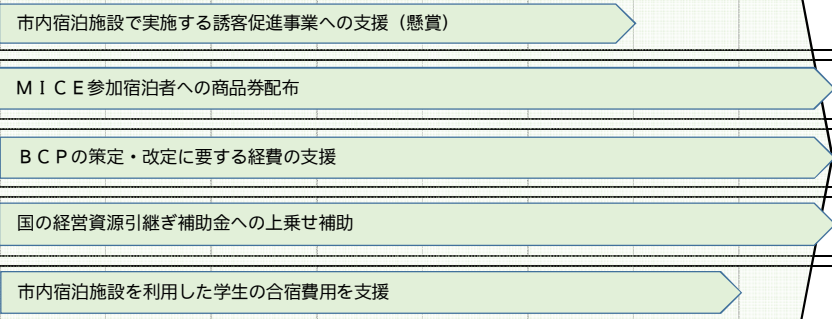
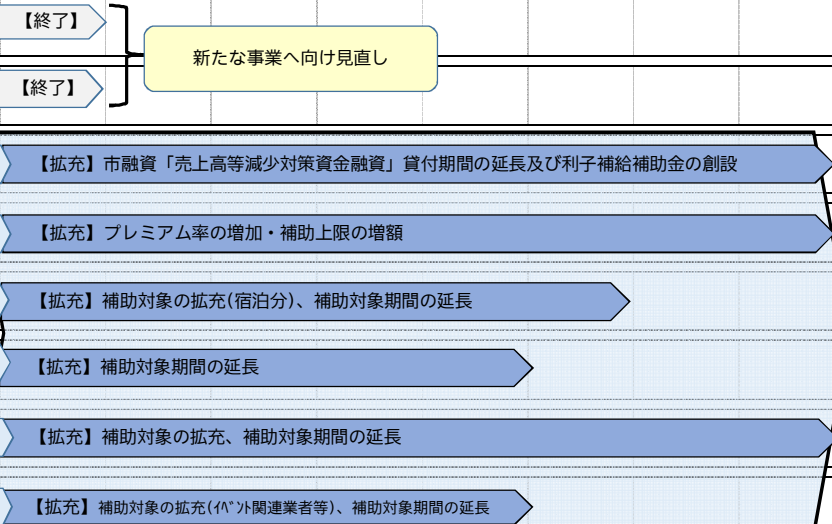
中小企業者等の事業継続や新しい生活様式への対応とともに、本市経済の回復と強靱な経済構造の構築を図るため、①既存事業の拡充・延長や、②6月補正事業（V字回復支援パッケージⅠ）をスタートします。さらには、③新規事業としての「V字回復支援パッケージⅡ」を予定しています。

フェーズ等		事業名等	予算額 (執行見込額)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
緊急支援	資金調達支援 パッケージ	事業継続応援家賃等補助金	2億9,979万円 (8,500万円)		5月臨時会											
		テレワーク導入支援補助金	4,500万円 (0円)													
		1. 郡山市融資制度	1億2,382万円 (3,270万円)													
		2. 宿泊・飲食業等応援クラウドファンディング事業	1,900万円 (1,050万円)													
		3. テレワーク滞在支援補助金	480万円 (64万円)													
	4. テイクアウト事業等開始応援補助金	1,300万円 (900万円)														
緊急支援	段階的な経済活動の再開 パッケージ	5. 経営等相談ハンズオン支援補助金	200万円 (57万円)													
		6. 新しい生活様式対応宿泊・飲食等事業継続補助金	1億7,200万円 (9,500万円)		専決 5月											
V字回復	事業継続・持続的経営・観光誘客	V字回復支援パッケージⅠ	6月補正	1. 宿泊施設誘客促進事業補助金	7,200万円											
			2. コンベンション参加者おもてなし事業補助金	2,180万円												
			6月補正追加	3. BCP策定等支援補助金	2,000万円											
			4. 経営資源引継ぎ支援補助金	1,000万円												
			5. 合宿誘致促進事業補助金	1,270万円												
V字回復	事業継続・持続的経営・観光誘客	V字回復支援パッケージⅡ	臨時会 予定)	1. 家賃支援給付金	7億円程度											
			2. 事業継続応援給付金	5億円程度												
			3. テレワーク等DX推進補助金	0.5億円程度												

《資料1-2》  
① 既存事業（資金調達・経営体質強化）の拡充・延長

《資料1-3》  
② 6月補正事業のスタート（8月上旬～）

《資料1-4》  
③ V字回復支援パッケージⅡ（案）～新たな事業の実施～



# ① 既存事業（資金調達・経営体質強化パッケージ）の拡充・延長

## 1. 郡山市融資制度 産業政策課 <123,820千円>

郡山市融資制度「売上高等減少対策資金融資（2020年4月1日より実施）」について、**貸付実行期間の延長及び融資返済に係る利子補給の実施など制度を拡充**することで、市内中小企業等に対する資金融資の更なる円滑化を図る。

【対象者】前年同月比で売上▲15%以上の市内の中小企業、小規模事業者  
【融資上限額】1,000万円（年利1.5%以内）  
【信用保証料】全額補助（上限500千円）

【拡充内容】（1）**貸付実行期間の延長（2020年9月30日 ⇒ 2021年3月31日）**  
（2）**利子補給（当初3年間分）の制度化（2020.4.1～）**  
（この改正により、県・市の全てのコロナ対策融資において信用保証料及び利子が補助される。）

【予算】既存予算の範囲内で対応  
利用見込み200社 2020年度補助額18,814千円  
（3年間合計70,662千円）



## 2. 宿泊・飲食業等応援クラウドファンディング 産業政策課 <19,000千円>

本事業の**補助対象経費や補助上限等を拡充**することで、クラウドファンディングによる資金調達の更なる支援強化を図るとともに、事業者のV字回復を後押しする。

【対象者】主に宿泊、飲食、サービス業等の事業者  
【対象期間】2020年5月1日～2021年3月31日  
【補助対象経費】

（1）クラウドファンディングサービス利用に係る手数料（早期決済料含む）  
（2）資金提供者に発行する商品券のプレミア率 **20%** 価格分（当初10%）  
（3）**プロジェクト周知に係るチラシ及びプレミアム商品券のデザイン料及び印刷費（新規）**  
【補助上限】

（1）単独企業、個人、任意団体：**100万円**（当初50万円）  
（2）ホテル業（単独）、商工団体、**10社以上団体（新規）**：**200万円**（当初100万円）  
（3）**ホテル業10社以上の団体：300万円（新規）**  
【予算】既存予算の範囲内で対応

## 3. テレワーク滞在支援補助金 観光課 <4,800千円>

本事業において、対象プランをワーケーションに向けた**テレワーク宿泊プランへ拡充**し、合わせて**補助対象期間や申請期間も拡充**することで、より一層のテレワーク環境の整備と感染拡大防止、さらにはホテル等の活用推進を図る。

【補助額】1テレワークプラン（日・室毎）当たり上限2,000円  
**宿泊込プランの場合は、（泊・室毎）上限を5,000円とする。**  
※利用者の最低負担額1,000円（日・室毎、泊・室毎）

【補助対象期間】2020年5月11日～**2021年1月31日**（当初2020年7月31日）  
【予算】既存予算の範囲内で対応



## 4. テイクアウト事業等開始応援補助金 観光課 <13,000千円>

本事業の**補助対象期間と申請期間を拡充**することで、より一層、支援の充実を図るとともに、事業者の経営改革の取り組みを後押しする。

【対象者】市内に事業所がある事業者、飲食店営業許可等必要な許可を有している事業者  
【対象期間】2020年4月1日～**12月31日**（当初6月30日）  
【対象経費】①テイクアウト・デリバリー事業等に新たに参入するための費用  
②上記に付帯して新型コロナウイルス感染症収束後の来店につなげるための費用  
【補助率】対象経費の10/10  
【補助内容】1店舗のみ営業する事業者 上限10万円  
複数店舗を営業する事業者 上限20万円  
【申請期限】**2020年12月31日**（当初7月31日）  
【予算】既存予算の範囲内で対応

## 5. 経営等相談ハンズオン支援事業 産業政策課 <2,000千円>

社会保険労務士等の士業と連携して経営等の相談会を実施する商工会議所及び商工会に対し補助する本事業について、**実施期間を延長するとともに、様々な「士業」の相談員に参加していただく**ことで、更なる経営相談の対応強化を図る。

【対象者】商工会議所及び商工会  
【対象期間】5月11日～**2021年3月31日**（当初6月30日）  
【対象経費】商工会議所等が主催する経営等相談会に相談員として参加する社会保険労務士に加え、**弁護士、税理士及び中小企業診断士等の士業**に対する謝金（交通費を含む）  
【相談者負担】相談費用負担なし  
【予算】既存予算の範囲内で対応

## 6. 新しい生活様式対応宿泊・飲食等事業継続補助金 観光課 <172,000千円>

本事業の**補助対象期間と申請期間、対象者を拡充**することで、より一層、新しい生活様式に対応した感染予防対策を講じる事業者の取り組みを後押しし、安全安心な受入環境の確保を図る。

【対象者】①市内に事業所がある宿泊業、飲食業、小売業、洗濯・理容・美容・浴場業、その他の生活関連サービス業又は娯楽業を営む事業者、**イベント関連事業者**  
②資本金または出資金が10億円未満の事業者 …など  
【対象者・補助額(上限)・補助率・補助対象期間・申請期間】

対象業種	1事業所当たりの補助上限額		補助率	補助対象期間	申請期間
	1事業所当たりの収容人員	補助上限額			
宿泊業	300人以上	300万円	対象経費の3分の2	2020年4月1日 \$ <b>2020年12月31日</b> (当初7月31日)	2020年6月1日 \$ <b>2020年12月31日</b> (当初9月30日)
	100人以上300人未満	100万円			
	100人未満	50万円			
飲食業	100人以上	30万円			
	50人以上100人未満	20万円			
	50人未満	10万円			
小売業、洗濯・理容・美容・浴場業、その他の生活関連サービス業、娯楽業		10万円			
<b>イベント関連事業者</b>		<b>100万円</b>			

※収容人数は、消防法施行令第1条の2第4項の総務省令に定める算定方法による

【予算】既存予算の範囲内で対応

## ② 6月補正事業（V字回復支援パッケージI）のスタート（8月上旬～）

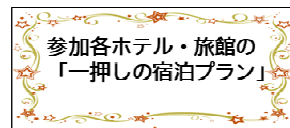
2020年7月 月例市長記者会見  
資料1-3 産業観光部産業政策課・観光課

### 1. 宿泊施設誘客促進事業補助金

観光課 <72,000千円>

市内宿泊施設の利用促進と地域経済の活性化を促すため、宿泊施設が実施する誘客促進事業（懸賞事業）を支援し、観光誘客のV字回復に向けた取組みを後押しする。

- 【対象者】市内の宿泊事業者
- 【対象期間】8月上旬～2021年1月31日
- 【補助内容】宿泊施設で実施する誘客促進事業（懸賞事業）への支援
- 【懸賞内容】各施設の宿泊利用券
- 【対象経費】宿泊利用券の発行記載総額
- 【補助率】5分の4以内
- 【予算】補助金72,000千円
- 【実施主体】（一社）郡山市観光協会



懸賞商品は宿泊した施設の宿泊券  
利用は2021.2月～12月



今度は家族で

### 2. コンベンション参加者おもてなし事業補助金

観光課 <21,800千円>

大規模な市内開催のコンベンションに参加する宿泊者へのおもてなしと本市の飲食や物産の魅力発信のため、市内飲食店等で利用できる商品券を配付し、併せて、消費誘導による地域経済の活性化を図る。

- 【対象者】市内で開催されるコンベンションへ市外から参加する宿泊者
- 【対象イベント】①市内の会場 ②東北大会以上 ③延べ宿泊者数50人以上 ④会期が2日以上
- 【申請期間】8月1日～2021年3月31日
- 【補助要件】9月1日から2021年3月31日の期間に開催されるコンベンション
- 【補助内容】宿泊者1人1泊当たり2,000円の商品券
- 【予算】補助金21,800千円
- 【実施主体】（公財）郡山コンベンションビューロー

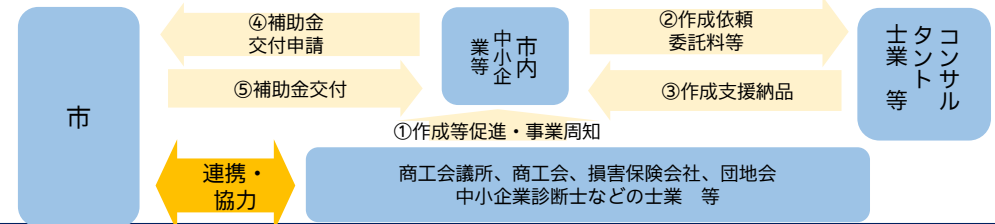


### 3. BCP策定等支援補助金

産業政策課 <20,000千円>

中小企業等が、新型コロナウイルスなど感染症や自然災害等を想定したBCP（事業継続計画）の策定・改定を支援するための経費の一部を助成する。

- 【対象者】市内中小企業等
- 【対象期間】8月1日～2021年3月31日
- 【対象経費】市内中小企業等がBCP（事業継続力強化計画を含む）を策定又は改定に要した費用（講師謝金、旅費、委託料等）  
≪補助率4/5 1事業者当たり上限30万円≫
- 【予算】補助金20,000千円（想定：100社申請×平均補助額20万円）



### 4. 経営資源引継ぎ支援補助金

産業政策課 <10,000千円>

中小企業の経営資源や雇用・技術を次世代に引き継ぐため、国の「経営資源引継ぎ補助金（2020年度2次補正予算）」の交付を受けた事業者に対し、上乘せ補助を行う。

- 【対象者】国「経営資源引継ぎ補助金」の交付を受けた市内の中小企業等
- 【対象期間】8月1日～2021年3月31日
- 【対象経費】国の補助対象経費の1/6

国補助	市補助	自己負担
2/3	1/6	1/6

補助対象	補助率	補助上限
<買い手> 専門家への報酬(仲介手数料等)	1/6	500千円
<売り手> 専門家への報酬(仲介手数料等) +既存事業の廃業費用		1,500千円

- 【予算】補助金10,000千円（買い手：500千円×5社、売り手：1,500千円×5社）

### 5. 合宿誘致促進事業補助金

観光課 <12,700千円>

市内宿泊施設の合宿による利用を促進するため、郡山コンベンションビューローが主体となり、学生がスポーツ施設等を利用した合宿を実施する場合に、その宿泊費の一部を助成する。

- 【対象者】学生・生徒・児童（大学、高等学校、中学校、小学校等）の団体
- 【対象期間】8月1日～2021年2月28日
- 【補助要件】①市内民間宿泊施設に延べ10人泊以上で宿泊すること。②スポーツ施設等を利用する合宿活動であること。③各種公式大会、自治体が主催・共催する大会、イベント会議への参加を目的とするものでないこと。他
- 【補助内容】合宿参加者の1人泊当たり3,000円  
≪1団体当たり上限15万円≫
- 【予算】補助金12,700千円（4,000人泊分）
- 【実施主体】（公財）郡山コンベンションビューロー





### 1. 家賃支援給付金

産業政策課

**(参考) 国の「家賃支援給付金」**

《支給対象》

- ①中堅企業（資本金10億円未満）、中小企業、小規模事業者、フリーランスを含む個人事業者
- ②5月～12月の売上が以下のいずれかに該当
  - ・1か月で前年同月比50%以上減少
  - ・連続する3か月の合計で前年同期比30%以上減少
- ③自らの事業のために占有する土地・建物の賃料

《給付額》 法人：最大600万円、個人事業者：最大300万円

《算定方法》 申請時の直近1か月における支払賃料（月額）に基づき算定した給付額（月額）の6倍

《申請受付期間》 2020年7月14日～2021年1月15日



### ◆郡山市「家賃支援給付金」

売上の急減に直面する事業者の事業継続を支援するため、**国の家賃支援給付金事業の対象とならなかった方々に対し、家賃に対する支援を行う。**

【対象者】

中堅企業（資本金10億円未満）、中小企業、小規模事業者、フリーランス含む個人事業者  
5月～12月の売上が以下のいずれにも該当

- ・1か月で**前年同月比15%以上50%未満減少**
- ・3か月連続で前年同期比30%以上減少していないこと



【給付額】

1事業者当たり月額賃料総額の3分の2（千円未満の端数切捨て）

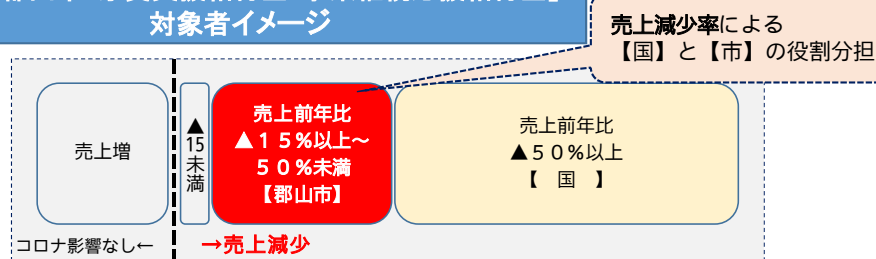
※**上限10万円/月、最大60万円**（6ヶ月分）

（例）1事業者が複数店舗（A, B, C）を営んでいる場合

「（A店の家賃+ B店の家賃+ C店の家賃）× 2/3 で算定した金額」と

「上限10万円/月」の いずれか低い額 × 6ヶ月

**【参考】 郡山市「家賃支援給付金・事業継続応援給付金」  
対象者イメージ**



### 2. 事業継続応援給付金

産業政策課

**(参考) 国の「持続化給付金」**

《事業概要》

感染症拡大により、営業自粛等により特に大きな影響を受ける事業者に対して、事業の継続を支えるため、事業全般に広く使える給付金を給付する。

《支給対象》

- ・2020年1月以降、ひと月の売上が前年同月比で50%以上減少していること。
- ・**中堅企業（資本金10億円未満）、中小企業、小規模事業者、個人事業者など**

《給付額》 法人：最大200万円、個人事業者：最大100万円

※ただし、昨年1年間の売上からの減少分を上限とする。

《売上減少分の計算方法》

前年の総売上（事業収入）－（前年同月比▲50%月の売上×12ヶ月）

《申請受付期間》 2020年5月1日～2021年1月15日



### ◆郡山市「事業継続応援給付金」

売上の急減に直面する事業者の事業継続を支援するため、**国の持続化給付金事業の対象とならなかった方々に対し、家賃以外の光熱水費等の固定費に対する支援を行う。**

【対象者】

中堅企業（資本金10億円未満）、中小企業、小規模事業者、フリーランス含む個人事業者で、以下のいずれにも該当すること

- ・2020年1月以降、ひと月の売上の減少幅が、**前年同月比で15%以上50%未満。**
- ・国の持続化給付金の交付を受けていない。かつ、その交付要件を満たしていない。

【給付額】

店舗・事業所等が1か所のみ事業者 一律10万円

店舗・事業所等が2か所以上の事業者 一律20万円（最大）

### 3. テレワーク等DX推進補助金

産業政策課

市内中小企業のテレワーク等（遠隔勤務・分散勤務）導入に係る経費を助成し、コロナ時代の多様な働き方を普及させることで、職場内の3密を回避し、コロナの感染拡大を防止するとともに、企業の経営体質の強化を図る。

【対象者】 テレワーク等導入を図る市内の中小企業等

【補助対象期間】 2020年4月1日～2021年1月31日

【補助対象】 テレワーク等導入に必要な機器購入費、システム使用料、研修会費用、コンサル料、委託費等

※国の補助対象外であるパソコン・タブレット等購入費用も補助対象

【補助額】 対象経費の2/3 ※上限100万円



※育児や介護中の方々も、安心して仕事ができる環境整備

# 特別定額給付金の給付状況等について

特別定額給付金については、5月15日（金）から順次給付を開始し、給付状況等は次のとおりとなっております。

## 1 給付状況（申請及び審査完了は7月21日現在、給付は7月22日現在）

	日次		累計		進捗率 (%)※
	件数（件）	金額（円）	件数（件）	金額（円）	
申請	60		139,613		97.78
審査完了	67		139,534		99.94
給付	269	3,960万	139,132	317億5,250万	99.66

- ※申請件数は、重複申請及び不備補正後の再申請を除いた数に調整しています。
- ※申請件数の進捗率は、給付対象世帯数（142,779世帯）に対する申請件数の割合です。
- ※審査完了件数は、不備等が無く、給付準備ができた件数です。
- ※審査完了の進捗率は、申請件数に対する審査完了件数の割合です。
- ※給付の進捗率は、申請件数に対する給付件数の割合です。
- ※日次の申請・審査完了・給付数は速報値であり、累計は確定値を基に修正しています。

## 2 未申請世帯への対応

### (1) 未申請世帯数

3,166世帯（7月21日現在）

### (2) 対応内容

- ① 申請勧奨通知を7月22日（水）に送付
- ② 福祉事業者等へ周知等の協力を依頼

## 3 申請期限

申請期限は、**8月19日（水）【当日消印有効】**となっております。

市から送付された申請書に必要事項をご記入いただき、必要書類を添付の上、郵送にてお早めにご申請ください。

なお、申請書が届いていない方など、特別定額給付金に関するご相談は、郡山市特別定額給付金専用ダイヤルへお問合せください。

## 4 郡山市特別定額給付金専用ダイヤル

☎ 024-983-9770

受付時間：7月～8月末まで（平日のみ） 9：30～17：30



郡山市特別定額給付金のサイトにアクセス

<https://www.city.koriyama.lg.jp/covid19/23829.html>



## 防災メールマガジン等の登録について

令和2年7月17日現在

### ○防災情報発信関係登録者数

種 類	登録者数 フォロワー数
防災メールマガジン	3,856人
防災こおりやまTwitter	4,210人
防災こおりやまfacebook	1,133人
合 計	9,199人

### ○広聴広報課情報発信関係登録者数

種 類	登録者数 フォロワー数
市公式LINE(友だち数)	5,175人
市facebook	9,331人
合 計	14,506人



# 郡山市の災害情報を配信します



気象情報や国民保護情報をはじめ、市内で発生した災害情報や避難勧告等の住民避難情報について、さまざまな手段で配信しています。  
メールマガジンやSNSなどに登録して、最新の防災情報を入手しましょう！

## 防災ウェブサイト



防災専用のウェブサイトです。

パソコン <https://bousai.koriyama-fukushima.jp/>  
スマートフォン・スマホ以外の携帯電話 <https://bousai.koriyama-fukushima.jp/sp/>

## メールマガジン



防災ウェブサイト内の「防災メールマガジン」から登録いただくことができます。

パソコン <https://bousai.koriyama-fukushima.jp/contact2>  
スマートフォン <https://bousai.koriyama-fukushima.jp/sp/mag/>

## SNS（フェイスブック、ツイッター）



フェイスブック、ツイッターに登録されている方が「いいね！」や「フォロー」していただくことで利用できます。  
「防災こおりやま」で検索してください。

## 電話ガイダンス

災害情報を新着順に電話でお知らせします。  
災害情報専用電話 ☎024-924-2211

## 緊急速報メール

NTTドコモ、au、ソフトバンクの携帯電話に送信されます。  
※情報は発信時点で市内にいる方に配信されます。  
※機種により設定が必要なものや受信できないものがあります。

## 防災行政無線

市内の小中学校や公民館、公園などに設置した屋外スピーカーから放送を流します。  
※お住まいの地域や気象条件により聞きとりにくい場合は他の配信手段で内容をご確認ください。

## コミュニティFM放送

「郡山コミュニティ放送（コミュニティFM）」から放送します。  
※番組放送中でも強制割り込みで災害情報をお知らせします。  
周波数・・・FM79.1MHz

## テレビ（NHKデータ放送）

NHKのデータ放送で確認できます。  
リモコンの「dボタン」を押すとL字画面に切り替わります。

## スマ保 災害時ナビ

災害時に役立つスマートフォン用アプリです。

災害時ナビ



※スマートフォンのGPS機能を使って現在地情報を取得し周辺の避難場所等が表示されます。  
※現在地から避難場所までのルートを表示したり、避難場所の住所などの詳細情報を確認することができます。

配信手段	警報以上の気象情報 ※雨、洪水、特別警報など	緊急地震速報、震度速報 ※大規模地震	避難準備情報 避難勧告 避難指示	ミサイル・ケリ・テロ情報	避難所情報 ※開設情報、空き情報など	前記以外の災害情報	防災広報 ※防災に関するお知らせ
防災ウェブサイト	○	○	○	○	○	○	○
メールマガジン	○	○	○	○	○	○	○
SNS (フェイスブック、ツイッター)	○	○	○	○	○	○	○
電話ガイダンス	○	○	○	○	○	○	○
緊急速報メール (エリアメール)	○(特別警報)	○	○	○	○	○	○
防災行政無線	○	○	○	○	○	○	○
コミュニティFM (郡山コミュニティ放送)	○	○	○	○	○	○	○
テレビ (NHKデータ放送)	○	○	○	○	○	○	○
スマ保 災害時ナビ	○	○	○	○	○	○	○

※災害の発生状況や配信環境の状態により配信手段を変更することがあります。

※「スマ保 災害時ナビ」は、本市と三井住友海上火災(株)福島支店、ファーストメディア(株)との協定により運用しています。



ご近所や周囲の方と声をかけあい、情報を共有しましょう。



【お問合せ】  
郡山市 防災危機管理課  
〒963-8601 郡山市朝日一丁目2番7号  
TEL 024-924-2161 FAX 024-924-0999  
E-mail bousaikikikanri@city.koriyama.lg.jp

# 郡山市公式 LINE

運用開始：2017年5月  
(2019年8月リニューアル)



## 主な特徴

- (1) 便利なコンテンツにワンタッチアクセス  
…新型コロナウイルス感染症、YouTube、子育てサイトなど
- (2) 登録時に選択した“欲しい情報”が配信されます  
…子育て、イベント、税金関係、観光情報など
- (3) プッシュ通知で、直接情報を届けます
- (4) お住まいを登録すれば、地区別ごみの日カレンダーの情報を配信



## 欲しい情報（複数選択可）

配信を希望する項目を選択してください。

- 防災・セーフコミュニティ
- 子育て
- 生涯学習
- 健康・医療
- 環境
- イベント（スポーツ、音楽など）
- 税金関係
- 観光情報
- ごみ・リサイクル ※住所選択必須
- 労働・採用情報
- 相談窓口

# 郡山市 facebook

運用開始：2012年11月



## 主な特徴

- (1) 市政情報や YouTube 動画などの市政情報を毎日配信
- (2) 読者が気になる情報に「いいね！」と反応したり、周りに情報を拡散できるシェア機能







## 姉妹都市 久留米市への見舞金について

本市は、この度の令和2年7月豪雨により被害を受けた姉妹都市 久留米市に対し、1日も早い復旧復興に役立てていただくため、下記により、災害見舞金を贈呈します。

### 記

1 贈呈先及び金額 姉妹都市 久留米市へ100万円

- ・久留米市からは、令和元年東日本台風に際しては、職員派遣や見舞金など、本市の復旧復興に多大な応援を受けました。

2 贈呈日 久留米市から納付書の送付を受け、受領後速やかに送金する。